

令和 5 年 7 月 14 日
自動車局 審査・リコール課

マツダ株式会社による自主改善の実施について

マツダ株式会社から、後付け用部品として販売したバックカメラを装着した車両において、下記のとおり自主改善を実施する旨報告がありましたのでお知らせします。

記

自主改善開始日	準備でき次第
不具合の内容	後付け用品として販売したバックカメラにおいて、電気配線の固定が不適切なため、リアゲートを閉めた時や走行中の車体振動などで振れ、バックカメラと電気配線間の接続端子が摺動することがある。そのため、そのまま使用を続けると、接続端子の表面被膜が摩耗して剥がれ、腐食することで電気抵抗が増加し、最悪の場合、バックカメラの映像が乱れ、車両後方が確認しにくくなるおそれがある。
自主改善の内容	バックカメラを点検し、映像に乱れが認められた場合はバックカメラ一式を新品と交換し、電気配線をシール材で固定する。映像に乱れが認められない場合は電気配線をシール材で固定する。なお、シール材及びバックカメラ一式の準備に時間を要することから、準備ができた段階で開始する。
不具合件数	36件
事故の有無	なし
自動車利用者等に周知させるための措置	インターネットホームページに、自主改善情報を掲載する。

自主改善対象部品

部品名称	部品番号	自主改善対象部品の出荷期間	自主改善対象数
バックカメラ	BHN9-67RC0	アクセラ（ハッチバック車）の後付け用品として、左記部品を装着した車両が対象。 部品出荷期間：平成25年11月～令和2年12月	約57,000個

【問い合わせ先】

マツダ株式会社 コールセンター
TEL 0120-386-919国土交通省自動車局審査・リコール課
リコール監理室 小出・宗形
電話 03-5253-8111(代表)(内線42361)